

貸借対照表

第26期 平成25年 3月31日 現在

株式会社北陸電力リビングサービス

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	1,786,177	流動負債	424,311
現金および預金	23,420	買掛金	122,758
売掛金	285,548	リース債務	5,041
リース債権	35	未払費用	228,256
リース投資資産	2,332	未払法人税等	15,820
商 品	519	前 受 金	24,231
貯 蔵 品	9,160	預 り 金	9,625
前 払 費 用	266	そ の 他	18,578
繰延税金資産	83,688		
短期貸付金	1,381,165		
そ の 他	410		
貸倒引当金	△371		
固定資産	260,213	固定負債	126,688
有形固定資産	113,529	リース債務	20,730
建 物	86,702	退職給付引当金	105,958
構 築 物	6,184		
備 品	10,345		
リース資産	10,296	負債合計	551,000
無形固定資産	4,109	(純資産の部)	
電話加入権	4,109	株主資本	1,495,390
投資その他の資産	142,574	資 本 金	50,000
投資有価証券	20,000	利 益 剰 余 金	1,445,390
リース債権	99	利 益 準 備 金	12,500
リース投資資産	12,552	その他利益剰余金	1,432,890
長期前払費用	46	繰越利益剰余金	1,432,890
繰延税金資産	56,715		
そ の 他	53,481	純資産合計	1,495,390
貸倒引当金	△321	負債・純資産合計	2,046,390
資産合計	2,046,390		

(注記等)

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

- ① 有価証券は、時価のない其他有価証券のみで、移動平均法による原価法によっている。
- ② たな卸資産は、個別法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価の切下げの方法により算定)によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ① 有形固定資産 …… 定率法によっている。ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物については、定額法によっている。
なお、法人税法の改正に伴い、当事業年度より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更している。
これにより、営業利益、経常利益及び税引前当期純利益は、それぞれ124千円増加している。
- ② リース資産 …… 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るものについては、リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

- ① 貸倒引当金 …… 金銭債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、特定の債権については、回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。
- ② 退職給付引当金 …… 従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく期末自己都合要支給額の100%を計上している。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

- ① リース取引の処理方法…リース取引開始日が平成20年3月31日以前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
- ② 消費税等の会計処理…税抜方式によっている。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

- (1) 当事業年度の末日における発行済株式の数 普通株式 500 株
- (2) 当事業年度の末日後に行う剰余金の配当に関する事項

① 配当金の総額	55,580 千円
② 配当の原資	利益剰余金
③ 1株当たりの配当額	111 千円
④ 基準日	平成25年3月31日
⑤ 効力発生日	平成25年6月27日

3. 当期純損益金額

当期純利益 111,160千円

4. その他の注記

- (1) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示している。